

情報システムセキュリティ入門～システムで守る情報資産【会場】 (4126035)

本セミナーでは、知識学習と演習を取り扱うことで、ユーザー企業が直面する情報システムセキュリティに関する課題への取り組み方や、情報を保有する本質的脅威と求められる対策を理解することができます。演習は課題が存在するユーザー企業の情報システムを題材とすることでより実践的に学ぶことができます。

開催日時	2026年5月21日(木) 14:00～17:00
開催場所	オンライン
定員	100名
受講料	10,000円(税込)
申込締切	2026年5月15日(金) 17:00
申込方法	お申し込みフォームより
お申し込みURL	こちら
お問い合わせ先	事務局 03-5561-3111
お問い合わせメール	info@juas.jp
主催	一般社団法人日本情報システム・ユーザー協会
協賛	株式会社エヌティティ・コミュニケーションズ
講師	株式会社エヌティティ・コミュニケーションズ 代表取締役社長 藤原 隆
備考	

主な内容

■受講形態

会場のみ（オンラインなし）

■テキスト

当日配布

■開催日までの課題事項

特になし

=====
 本当に必要な情報システムセキュリティ要件を定義する能力を身につけよう！
 新人・配転者の方にオススメ！情報システムセキュリティ入門～システムで守る情報資産～
 =====

情報通信技術の普及と発展に伴い、組織の業務活動を効率化するために、様々な業務処理が情報システム化されるようになりました。

しかし、情報システムを導入することで、業務システムが効率化される反面、情報システム特有の課題である情報セキュリティの問題が発生するため、情報セキュリティ対策に取り組んでいく必要があります。

情報セキュリティの問題は組織特有の問題のため、ベンダー任せの曖昧な情報セキュリティ要件ではなく、本当に自分の組織が必要としている情報システムセキュリティ要件を定義する能力が、ユーザー企業側に求められます。

.....

本セミナーでは、知識学習と演習を取り扱うことで、ユーザー企業が直面する情報システムセキュリティに関する課題への取り組み方や、情報を保有する本質的脅威と求められる対策を理解することができます。演習内容は、課題が存在するユーザー企業の情報システムを題材とすることでより実践的に学ぶことができます。

.....

<<内容>>

1. 情報セキュリティトピック
2. 情報システムの導入
3. 情報システム導入後の懸案事項
4. 情報システム利用時の懸案事項
5. 情報セキュリティ事故の事例
6. 情報セキュリティ事故の特徴
7. 情報システムセキュリティの原則
8. 情報システム設計時に要求されるリスクマネジメント
9. 組織活動で期待される情報ライフサイクル管理
10. 情報システムセキュリティの実装におけるユーザー企業の役割と責任

11. 情報システムセキュリティの問題点を考える（ワークショップ）

<受講者の声>

- ・丁寧で、わかり易い講義であった。発表方式だったので、いろいろな参加者の意見を聞いた事が非常に有意義だった。
- ・ディスカッションとそれに対するレスポンスをいただけたことで、改善すべき点などがよく理解できた。
- ・担当講師の方が一人ひとりの意見を聞き、フィードバックをいただけたので持ち帰れる情報の質が高かった。

現在困っていることに対する具体的な策をご提示いただいた。

- ・初心者の目線に合わせた話し方・資料を提供いただいた。